

21世紀保育ブックス

最新刊

編集委員 森上 史朗（子どもと保育総合研究所代表）
柴崎 正行（大妻女子大学教授）
柏女 霊峰（淑徳大学教授）

これからの保育はどの方向へと向かっていくのか。新しい21世紀の保育を展望しながら必要とされる諸問題を根本的に掘り起こし、確実に保育者を導き育て、将来の保育への指針を与えるシリーズ！

21世紀保育ブックス⑯

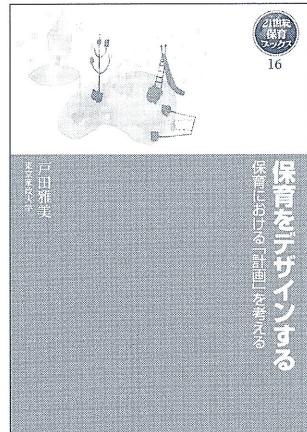
保育をデザインする 保育における「計画」を考える

戸田雅美（東京家政大学）著

「保育の計画」とは、一人ひとりの子どもの思いを実現していくながら、その育ちも保障していくように、また、子どもと保育者が一緒に創り出す遊びや生活の全体が豊かになるように、保育を「デザイン」していくことです。保育者がどんなふうに考えながら、保育を計画しているのか。そしてそれはどのように表現されているのか、もしくは「デザイン」されているのかについて、さまざまな事例を読み解いていくという方法で考えてていきます。だれもが悩んでいる「保育計画」の考え方・書き方を詳述。保育者必携の書です。

【目次から】

- 第1章 保育はオーダーメイドデザイン
- 第2章 指導案に見る保育のデザイン
- 第3章 環境に見る保育のデザイン
- 第4章 保育における「計画」～種類の違いをどう生かすか～



B6判 144頁 定価1,260円(税込)

既刊本

- ①新しい教育要領・保育指針のすべて
- ②新時代の保育サービス
- ③カウンセリングマインドの探究
- ④子ども虐待の理解と対応
- ⑤知的好奇心を育てる保育
- ⑥保育者の「出番」を考える
- ⑦地方自治体の保育への取り組み
- ⑧乳幼児期の「心の教育」を考える
- ⑨自由保育とは何か
- ⑩保育者が出会う発達問題
- ⑪保護者の要望をどう受けとめるか
- ⑫保育所と幼稚園～統合の試みを探る
- ⑬子どもの健康を考える
- ⑭「わたしの世界」から「わたしたちの世界」へ
- ⑮21世紀の子育て支援・家庭支援
- 森上史朗 著
- 柏女靈峰・山本真実 共著
- 柴崎正行・田代和美 共著
- 庄司順一 著
- 無藤 隆 著
- 吉村真理子 著
- 山本真実・尾木まり 共著
- 阿部和子 著
- 立川多恵子・上垣内伸子・浜口順子 共著
- 大場幸夫・前原 寛 共著
- 小笠原文季 著
- 吉田正幸 著
- 巷野悟郎 著
- 今井和子・神長美津子 共著
- 伊志嶺美津子・新澤誠治 共著

以下続刊

キンダーブックの フレーべル館